



NEWS RELEASE

2017年2月20日  
あすか製薬株式会社

## ERPシステム「SAP S/4HANA® 1610」採用のお知らせ

当社(本社:東京都港区、代表取締役社長:山口 隆)は、この度、SAP ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福田 譲)の次世代 ERP スイートの最新版「SAP S/4HANA® 1610」の採用を、国内製薬企業として初めて決定しましたのでお知らせいたします。

本システムの構築は、株式会社 JSOL(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中村 充孝)が行い、2018年4月の稼働開始を目指します。

当社は、2016年4月に5ヵ年中期経営計画「ASKA PLAN 2020」を策定し、その実現に向けた重点テーマの1つである「コスト構造の見直し・生産性向上」の具体策として、ERPシステムの導入を掲げていました。この度採用する「SAP S/4HANA® 1610」の活用により、将来の成長に向けた業務改革と基幹システムの整備を図ります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】  
あすか製薬株式会社 経営企画部  
TEL : 03-5484-8366  
E-mail : kouhou@aska-pharma.co.jp

(参考)

■あすか製薬株式会社

<http://www.aska-pharma.co.jp/>

所在地：東京都港区芝浦二丁目5番1号

代表者：代表取締役社長 山口 隆

資本金：11億9,790万円

株 式：東京証券取引所 第一部上場

設 立：1929年(昭和4年)6月28日

あすか製薬は、「先端の創薬を通じて、人々の健康と明日の医療に貢献する」との経営理念のもと、医薬品メーカーとして、信頼される企業をめざす経営を実践しております。2020年の創立100周年に向けて、経営ビジョンである「競争力のあるスペシャリティファーマ」を実現するため、強みである内科、産婦人科、泌尿器科の重点3領域に経営資源を集中させ、新薬を柱に医薬品の開発を積極的に進め、社会に貢献してまいります。

■SAP ジャパン

[www.sap.com/japan](http://www.sap.com/japan)

SAP ジャパンは、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアにおけるマーケットリーダーとしてあらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援している SAP SE の日本法人として、1992年に設立されました。SAP は、企業が市場での優位性を保持するため、バックオフィスから役員会議室、倉庫から店頭で、さらにデスクトップ環境からモバイル環境などにおいて、企業がより効率的に協業を行い、よりの確なビジネス判断を行うための様々なソリューションを提供します。企業が継続的な収益性の高い事業を実現することに貢献する SAP のアプリケーションやサービスは、世界各国 335,000 社の顧客企業に利用されています。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。

■株式会社 JSOL

<http://www.jsol.co.jp/>

所在地：東京都中央区晴海 2-5-24 晴海センタービル

代表者：代表取締役社長：中村 充孝

資本金：50億円

株 主：株式会社NTTデータ、株式会社日本総合研究所

設 立：2006年7月 (株)日本総合研究所より分社

事業内容：株式会社 JSOL は、製造・流通・サービス・金融・公共などさまざまな業種のお客様の ICT 投資効果の最大化に貢献する ICT サービスコーディネーターです。特に SAP 関連ビジネスにおいては、製薬業をはじめとする製造業を中心に ERP システムの導入をコンサルティングからシステム構築・運用まで一貫したサービスを提供し、SAP ビジネスへの貢献度、ならびに顧客満足度などにおいて、極めて高く評価されたパートナー企業に授与される賞である『SAP AWARD OF EXCELLENCE』を 16 度受賞しております。近年は次世代 ERP スイートである SAP S/4HANA のみならず、SAP ジャパン様とともにお客様のデジタル経営を支えるソリューションを提供しています。